

公正な税制と所得再配分を考える

社会保障を

充実させるための

税制改革とは

鹿児島大学大学院  
司法政策研究科教授

伊藤周平



プロフィール

1960年生まれ。労働省（現厚生労働省）、社会保障研究所（現国立社会保障・人口問題研究所）を経て、東京大学大学院修了。法政大学助教授、九州大学助教授を経て2004年4月より現職。  
著書に「社会保障改革のゆくえを読む」（自治体研究社）、「改定介護保険法と自治体の役割」（自治体研究社）、「介護保険法と権利保障」（法律文化社）などがある。

非正規雇用が6年連続増加し、所得格差の指標である貧困率は過去最高を更新しています。来年4月からは社会保障の充実という名目で10%消費増税が強行されようとしています。子育て、介護、医療や年金など私たちの命や暮らしにかかわる予算は十分とはいえません。

憲法で保障された誰もが安心して暮らせる権利を実現するために、所得の再配分はどうあるべきか、公平な税制改革をどのように求めていけばよいのか、伊藤周平氏をお招きし、講演会を開きます。おおぜいのご参加をお待ちしています。

主催：千葉県議会 会派「市民ネット・社民・無所属」

2016年3月30日(水)  
13:00 ~ 15:00

会場：千葉市きぼ一 13階  
会議室2・3

定員：72名

参加費：無料

申込み：不要（先着順）

<問い合わせ先> 千葉県議会棟 市民ネット・社民・無所属会派控え室  
Tel: 043-223-2585

